

羽島市 小中一貫教育のグランドデザイン

義務教育 9 年間を見通した系統的かつ継続的な学習指導・生徒指導の充実・推進を図り、校区の特色を生かした一貫教育を進めます。

めざす児童生徒像（コミュニティ・スクールを通じて）

中央小学校

- ◇気持ちのよい挨拶ができる子
- ◇仲間とともに 自ら学ぶ子
- ◇やりぬく子
- ◇相手を思いやる心をもつ子

中央中学校

- ◇時と場に応じたあいさつができる生徒
- ◇夢や志をもち自分を見つめながら生活できる生徒
- ◇他者を理解し仲間や地域人と協働できる生徒
- ◇わかる・できるをめざし粘り強く努力できる生徒

共通の児童生徒像

仲よく明るい学校にするための5つのやくそく

1. いつでも、どこでも、だれにでも、明るく元気にあいさつをします。
2. 仲間の気持ちを考えて、あたたかい言葉かけや行動をします。
3. 仲間のよさや自分との違いを受け入れます。
4. やくそくを守って、ゲームやインターネットを正しく使います。
5. 困ったことがあれば、家族や友達、先生に相談します。

基本方針

- ◇校区でめざす子ども像の明確化と共通理解
- ◇9年間を一貫する教育課程の工夫（特に志授業）
- ◇学校間や地域との連携・協働のための体制・組織の構築

具現のための重点的取組

確かな学力の育成

- ◆9年間を見通して学力の確かな定着を図る取組
 - 小・中の「授業づくり」「学力向上」を交流して接続を円滑にする。
 - ・教科書や指導計画を交流し、9年間を見通した学習指導の視点から計画を見直す。
 - ・教科担任制授業の充実。
 - 共通の視点で授業改善に努める
 - ・わかる・できるに立ち向かう主体性
 - ・ICTを活用した授業改善に取り組む。共有ノートの活用。
 - ・情報モラルの徹底を図る

児童生徒支援の充実

- ◆児童生徒の共通理解と相談・支援体制の充実
 - 相談・支援を充実するために必要な情報を共有し効果を上げる
 - ・小中兼務教員を中心に適宜情報を共有することで相談・支援をタイムリーに行う
 - 不登校・いじめ防止への指導を連携して推進する
 - ・小中の生徒指導課題を相互に理解し合い一貫性のある支援を行う

豊かな心・安心安全

- ◆豊かな心を育む活動・安心安全な体制づくりへの協働・連携
 - 志授業を通して、付けたい力の具体化と連携
 - 児童会と生徒会が協働・連携して活動を実践する
 - ・挨拶活動からの発展を模索する
 - 学校運営協議会により、地域学校協働活動を充実させる
 - ・3コミセンの活動に参加しやすい環境づくり